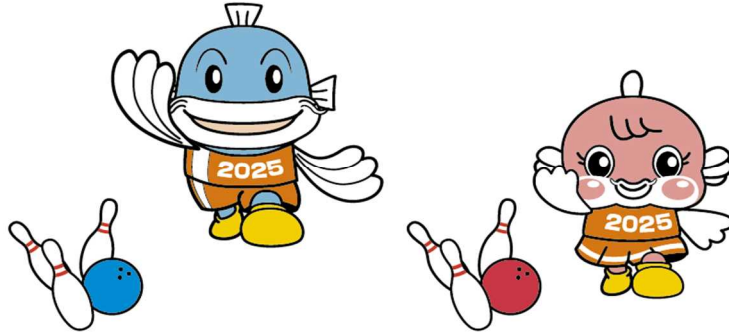


わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会 第4回ボウリング競技会運営委員会



会議資料

令和7年7月18日（金）10:30～

〔 わた SHIGA 輝く国スポ ボウリング競技会
本大会まであと 73日 〕

ビバシティ平和堂 研修室

第79回国民スポーツ大会

会期前：令和7年（2025年）9月6日（土）～9月25日（木）

本会期：令和7年（2025年）9月28日（日）～10月8日（水）

第24回全国障害者スポーツ大会

令和7年（2025年）10月25日（土）～27日（月）

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会

第4回ボウリング競技会 運営委員会次第

日 時： 令和7年7月18日（金）10：30～

場 所：ビバシティ平和堂 研修室

1 開会

2 審議事項

- (1) わた SHIGA 輝く国スポ（第79回国民スポーツ大会） ボウリング競技会
開催方針（案）について

3 その他

4 閉会

【わたSHIGA輝く国スポ ボウリング競技会運営委員会 委員名簿 】

【順不同・敬称略】

役職	機関・団体名	職名	氏名
委員長	公益財団法人 滋賀県スポーツ協会	常務理事	門 久仁裕
副委員長	滋賀県ボウリング連盟	会長	岸邊 輝彌
委員	滋賀県ボウリング連盟	理事長	上田 隆一
委員	株式会社 平和堂 総務部総務課	課長	西 政明
委員	ビバシティ平和堂	支配人	辰巳 勝仁
委員	ラピュタボウル宇治東	支配人	吉岡 真一
委員	一般社団法人 彦根医師会	会員	小森 明彦
委員	彦根警察署	署長	古谷 英生
委員	彦根市消防本部	消防長	武山 智昭
委員	滋賀県湖東健康福祉事務所	次長	竹内 英司
委員	近江ツーリズムボード	会長	上田 健一郎

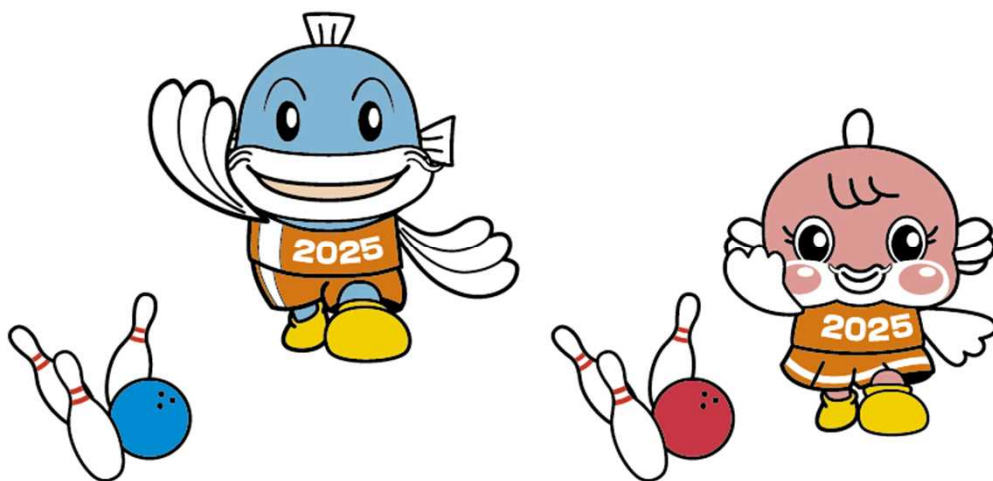
事務局	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局 (滋賀県国スポ・障スポ大会局)	事務局長	辻 睦弘
		事務局室長	横江 弘昭
		事務局員	道本 和孝
		事務局員	濱崎 次郎
		事務局員	野田 達彦
		事務局員	長谷川 務
		事務局員	今井 愛友
	彦根市スポーツ部国スポ・障スポ総務課	主任	西沢 千明
	豊郷町教育委員会 保健体育課	主事	清水 采人
	甲良町教育委員会 社会教育課	課長補佐	大野 矢寿代
	多賀町教育委員会 生涯学習課	主査	藤谷 大輝

審議事項

- (1) わた SHIGA 輝く国スポ(第79回国民スポーツ大会)
ボウリング競技会開催方針(案)について



わたSHIGA輝く国スポ ボウリング競技会 開催方針（案）



開催方針項目

1 みんなが輝く大会に！ ～4つのポイント～

2 競技運営

3 会議・式典

4 熱中症対策

5 宿泊・衛生

6 輸送交通、警備・消防

7 広報・啓発活動

1 みんなが輝く大会に！ ～4つのポイント～



みんなが輝く大会に！



わたSHIGA輝く国スポ・障スポを契機に推進する4つのポイント

滋賀県は、琵琶湖をはじめとする豊かな自然や、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が脈々と息づいています。この地で開催する第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」。

「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、「する」「みる」「支える」すべての人が様々な場面で主役として光り輝き、大会を通じて生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会にします。

1 環境に配慮し実践する大会



～みんなで作る、サステナブルな大会～

主な内容

- わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言(13項目に沿った取組の実践)
 - ・再生繊維100%スタッフウェアの採用
 - ・リサイクル金属でメダルを製作
 - ・マイボトル持参の呼びかけ(会場のウォーターサーバー等で給水)



競技にはマイボトルを持参しよう



リサイクル金属を活用

2 おもてなしで滋賀の魅力発信

～みんなで来県者をあたたかくお迎え～

主な内容

- 地域の特色を活かしたおもてなしの広場を会場運営
- 滋賀・びわ湖の素材を活かした「食」を提供
 - ・式典弁当では滋賀・びわ湖の食材を活用
- ホスピタリティー溢れるスタッフの養成



おもてなし広場で滋賀の魅力発信



お弁当には滋賀の美味しい食材を



多くのボランティアが支える

3 スポーツの力でつくる共生社会

～みんなが「する」「みる」「支える」を体験できる大会～

主な内容

- 競技会場等のバリアフリー対策(障スポ)
 - ・障スポ全競技会場にカーンダウンスペースを設置 **大会初**
- 誰もが大会を楽しめる環境づくり
 - ・国スポに加えて障スポも競技映像をインターネットで配信
- 「心のバリアフリー」の推進
 - ※様々な心身の特性や考え方を持つ人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うこと
 - ・大会に関わる方向けの「心のバリアフリー」リーフレットを作成



みんなが楽しめる大会に向けた現地調査



コミュニケーションから生まれる新たな繋がり



お互いを理解し支え合う

4 子ども、若者、女性が活躍

～みんなが主役、輝くステージ～

主な内容

- 「滋賀レイキッズ」をはじめとする次世代育成システムの確立
- 競技会場を彩る応援のぼり旗を子どもが作製
- 「焰火受皿」の装飾物を小学生が制作
 - ※聖火にあたる花火を一時的に灯すための受皿



立派なアスリート競技場をつくるのサポート「滋賀レイキッズ」



都道府県等の名所や名物を描き選手を応援



花火受皿の台座ベースを子どもが制作

1 みんなが輝く大会に！ ～4つのポイント～

【1】環境に配慮し実践する大会



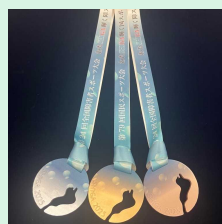
Mother Lake Goals

変えよう、あなたと私から

(1) マイボトル持参呼びかけ
(ウォーターサーバーの設置・利用勧奨)

(2) リサイクル金属でのメダル作製

(3) 競技別プログラムの電子化



【メダル】



【啓発資料】

【2】おもてなしで滋賀の魅力発信

(1) おもてなSHIGAエリアの設置

○売 店

- ・ 期間 令和7年9月29日（月）～10月3日（金）の5日間
- ・ 内容 国スポ関連グッズやスポーツ用品の販売等

○ふるまい

- ・ 地元特産の銘菓等（1日300食程度）
- ・ 近江のお茶



【近江のお茶】

○無料ドリンクサービス（選手、競技役員等関係者対象）

○ウォーターサーバーを設置（一般観覧者等対象）

1 みんなが輝く大会に！ ～4つのポイント～

【2】記念品

○ 信楽焼オリジナル記念マグネット & 巾着

《マグネット》

- ・ 滋賀県の伝統的工芸品「信楽焼」で作製
- ・ 陶器マグネット



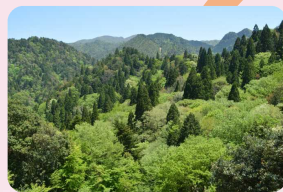
《巾着》

- ・ 再生素材を使用しており環境にやさしい
- ・ 小物入れとしても利用可能



○ 森のマイボトル

滋賀県産のヒノキやスギを活用
⇒プラスチックの使用量を削減



○ ボウリング競技オリジナル記念品



【エコバッグ】



【缶マグネット】

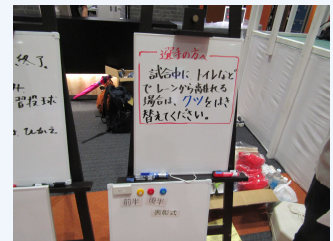
1 みんなが輝く大会に！ ～4つのポイント～

【3】スポーツの力でつくる共生社会

- (1) バリアフリースペースの設置
- (2) カームダウンスペースの設置
- (3) 筆談ボードの配備
- (4) 授乳・搾乳室 の設置



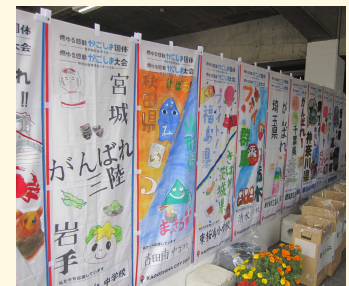
【カームダウンスペース】



【筆談ボード】

【4】子ども、若者、女性の活躍

- (1) 子どもによる応援のぼり旗の作製



【応援のぼり】

- (2) 競技補助員（滋賀県内高校生）による競技運営補助

2 競技運営（1）概要

(1) 大会名 わたSHIGA輝く国スポ ボウリング競技会

(2) 主催 公益財団法人日本スポーツ協会
文部科学省
公益財団法人JAPAN BOWLING
わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会
わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ彦根市実行委員会
豊郷町
甲良町
多賀町

(3) 競技日程 令和7年9月29日（月）～10月3日（金）
※公式練習 少年の部 9月28日（日）
成年の部 9月29日（月）

(4) 競技会場 ラピュタボウル彦根（ビバシティ3階）

(5) 競技種目 少年の部 男女個人戦、2人チーム戦
成年の部 男女個人戦、2人チーム戦
4人チーム戦

2 競技運営（2） 競技日程

< 競技前々日 9月27日（土） >

14:30 ～ 15:30	少年男女監督会議	
17:15 ～ 19:00	ふれあいボウリング	ラピュタボウル彦根

< 競技前日 9月28日（日） >

18:00 ～ 18:45	公式練習（少年男子）	ラピュタボウル彦根
19:15 ～ 20:00	公式練習（少年女子）	ラピュタボウル彦根

< 第1日目 9月29日（月） >

7:30 ～ 9:20	少年男子	個人戦	予選 前半	2×2名打（28L）
9:35 ～ 11:25	少年女子	個人戦	予選 前半	2×2名打（28L）
11:40 ～ 13:30	少年男子	個人戦	予選 後半	2×2名打（28L）
13:45 ～ 15:35	少年女子	団体戦	予選	2×2名打（26L）
15:50 ～ 17:40	少年男子	団体戦	予選	2×2名打（26L）
16:30 ～ 17:30	成年男女監督会議			
18:15 ～ 19:00	公式練習（成年女子）		ラピュタボウル彦根	
19:15 ～ 20:00	公式練習（成年男子）		ラピュタボウル彦根	

< 第2日目 9月30日（火） >

7:30 ～ 9:20	少年女子	個人戦	予選 後半	2×2名打（28L）
10:30 ～ 11:45	少年男子・少年女子	個人戦	決勝	1×1名打（16L）
12:05 ～ 14:00	少年男子・少年女子	団体戦	決勝	2×2名打（16L）
14:45 ～ 15:30	少年男子・少年女子	個人戦・団体戦	表彰式	
16:00 ～ 19:35	成年女子	個人戦	予選 前半	4×4名打（28L）

< 第3日目 10月1日（水） >

8:00 ～ 11:35	成年男子	個人戦	予選 前半	4×4名打（28L）
11:50 ～ 15:25	成年女子	個人戦	予選 後半	4×4名打（28L）
15:40 ～ 19:15	成年男子	個人戦	予選 後半	4×4名打（28L）

< 第4日目 10月2日（木） >

7:00 ～ 10:35	成年女子	団体戦（2人チーム）	予選	4×4名打（28L）
10:50 ～ 14:25	成年男子	団体戦（2人チーム）	予選	4×4名打（28L）
14:45 ～ 16:00	成年男子・成年女子	個人戦	決勝	1×1名打（16L）
16:20 ～ 20:00	成年女子	団体戦（4人チーム）	予選	4×4名打（26L）

< 第5日目 10月3日（金） >

7:00 ～ 10:40	成年男子	団体戦(4人チーム)	予選	4×4名打 (26L)
11:00 ～ 12:55	成年男子・成年女子	団体戦(2人チーム)	決勝	2×2名打 (16L)
13:15 ～ 15:25	成年女子	団体戦(4人チーム)	決勝	2×2名打 (16L)
15:45 ～ 17:55	成年男子	団体戦(4人チーム)	決勝	2×2名打 (16L)
18:50 ～ 20:20	成年男子・成年女子	個人戦	表彰式	
		団体戦(2人チーム)		
		団体戦(4人チーム)		
	団体総合			
	閉会式			

※当日、進行状況により時間が前後する場合があります。

【競技方法】

成年男子・女子及び少年男子・女子の部門に分け、個々に団体戦と個人戦の種目があり、各種目の予選を行い得点の上位より、団体戦8チーム、個人戦は8名が決勝に進出します。決勝では予選の得点を含めた総得点によりそれぞれの順位を決定します。

2 競技運営（3）体制

項 目	人 数	備考
選手・監督	約400人	少年・成年・監督
競技役員	約60人 /日	県内・県外
実施本部員	約30人 /日	共催県町職員
競技(会)補助員	8人 /日	河瀬・彦根翔西館高校
運営ボランティア	6人 /日	
看護師	1人 /日	

○実施本部員

- ・ 滋賀県・豊郷町・甲良町・多賀町職員を競技会場に動員
- ・ 彦根市は本大会開催に向けた広報活動や
競技会期中の南彦根駅での案内所開設・運営

2 競技運営（4）会場配置計画

【会場利用計画】

※ 参考資料3を参照 P10～

3 会議・式典

【会議】

	日 程	会 場
少年男女監督会議	9月27日(土)14:30～	ビバシティ研修室
成年男女監督会議	9月29日(月)16:30～	ビバシティ研修室

【表彰式】

	日 程	内 容	わたSHIGA輝く賞 (副賞)
少年男女 個人戦 2人チーム戦	9月30日(火)	賞状:1位～8位 メダル:1位～3位	共催市町特産品
成年男女 個人戦 2人チーム戦 4人チーム戦	10月3日(金)	賞状:1位～8位 メダル:1位～3位	共催市町特産品
女子総合	//	表彰状:皇后杯 1位～8位	滋賀県の特産品
男女総合	//	表彰状:天皇杯 1位～8位 大会会長トロ フィー(1位)	滋賀県の特産品

※ 各種挨拶者、プレゼンターおよび表彰時の記念品については調整中。

※ 10月3日の表彰式に引き続き閉会式を催行。

公益財団法人JAPAN BOWLINGより感謝状贈呈。

(対象：競技会場施設、県ボウリング連盟、共催県市町)

※わたSHIGA輝く賞は各種別の1位の選手（団体戦は監督も対象）へ授与。

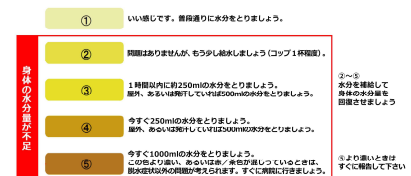
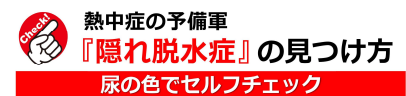
4 熱中症対策

【主な取り組み】

- ・ウォーターサーバーの設置
- ・ドリンクコーナーの設置
- ・塩分タブレットの配布
- ・WBGT（暑さ）指数の放送による注意喚起
- ・冷房設備の設置
- ・セルフチェックシートの掲示



【ウォーターサーバー】



出典元：厚生労働省ホームページ
【セルフチェックシート】

5 宿泊・衛生 (1)宿泊 (2)弁当

(1) 宿泊

- ・選手監督および競技役員
競技会場付近や彦根市・長浜市に宿泊予定

(2) 弁当

配布期間 令和7年9月27日（土）～10月3日（金）
内 容 滋賀県産の食材を取り入れたオリジナル弁当
保管方法 保冷車にて保管

	対象者	個数(予定)
支給弁当	競技役員、競技補助員、ボランティア	合計 700個程度
斡旋弁当	選手・監督、県実施本部員	8月中旬申込開始

5 宿泊・衛生 (3)医事衛生

(3) 医事衛生

- ・ 傷病対応は、会場に常駐する看護師が担当
- ・ 救護所はボウリング場内に設置
看護師 1 名常駐（9月27日（土）～10月3日（金））
- ・ 食品衛生等については、彦根保健所（滋賀県湖東健康福祉事務所）の指導のもと対応
- ・ 会場での救急対応は彦根消防本部、彦根医師会の指導のもと対応

6 輸送交通 、警備・消防

【輸送交通】

○バス

選手・監督向けに競技会場⇄宿泊地のバスを運行予定

○駐車場

平和堂本部前駐車場（選手・監督、大会関係者全般対象）

【警 備】

○会場警備

ビバシティ 3階立体駐車場、店舗内の警備立哨等

○交通警備

ビバシティ 3階立体駐車場 3カ所、平和堂本部前駐車場

【消 防】

- ・ 競技会場における巡回（予定）
- ・ 今後『緊急対応マニュアル』を作成し対応

7 広報・啓発活動

○情報発信

- ・ 県国スポ・障スポ大会HP・広報誌（シャイン）に掲載
- ・ 競技会場施設内に大会啓発用看板の掲示
- ・ 競技会場内に横断幕、懸垂幕の設置
- ・ 各市町広報媒体活用
- ・ 彦根市実行委員会HP・SNS、市の広報誌やYouTubeでの情報発信（大会概要、競技紹介等）
- ・ PR動画の配信（競技別動画、彦根市出身選手によるボウリング講座等）
- ・ 競技会場施設内にボウリング競技の横断幕を掲示

○イベント

- ・ 令和7年9月27日（土）「ふれあいボウリング」の開催
- ・ 彦根市内イベントでの啓発グッズの配布（ボウリングの缶バッジ、アクリルスタンド等）

○競技会期中

- ・ 国スポチャンネルの放映



【国スポチャンネル】

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 2025



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2番1号

滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 県運営競技係

TEL 077-528-3349 / FAX 077-528-4836

e-mail: ken-unei@pref.shiga.lg.jp
